平成 29 年度 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会 考案賞入賞作品

努力賞 フォークリフトフロントアクスルハウジング端部保護キャップ

「新潟県支部]

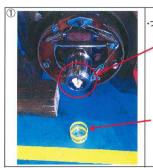
トヨタエルアンドエフ新潟株式会社 中条営業所 杉 本 知 己

【考案の動機】

フォークリフトのブレーキ分解整備時、フロントアクスルハウジングの端部がブレーキ 中央部に突き出した状態になりますが、ハウジング端部には鋭利なネジ山が切られている ため、全国の販売店でも手指の切り傷等の労働災害が発生し、当社でもヒヤリとする事が 有ります。ハウジング端部にウエス等の巻き付けや軍手をはめたり、ナットを取り付けた りして災害防止を図っていましたが、見た目も悪く、ウエス等が邪魔になるために作業も やり難く、改善の必要性を感じていました。

【考案の内容】

廃棄品の500ccのペットボトルを底面より10cm位でカットしキャップ状にする、カットした切り口での怪我防止とキャップが目立つように、カット部と中間にビニールテープを張り付け、アクスルハウジング部(ネジ山部分)にかぶせる、ピッタリとはまり脱落の心配は無い。見た目も良く、手指の傷付きやネジ山の損傷も防止できる。(1 t ~ 3 t のフォークリフトに使用できる様にした。)



フロントホイール、ブレーキドラム取り外し状態

、ハウジング端部にネジ山が切られている為接触等で手指の負傷やネジ山の損傷恐れ有り、 今までは、それらを防止する為に当該部に ウエス等を巻きつけていた。

500ccのペットボトル容器を底から10cm 程でカット、当該カット部での手指の負傷防止 と目印の為にビニールテープを巻いておく。



・ハウジング端部にキャップを装着する

最大荷重 1t ~ 3t のフォークリフトに使用可能。



キャップ装着状態

- ・ネジ部に接触しても手指の負傷無し、 ・ネジ部の損傷も防止する。 ・抜け落ちず、尚且つ脱着は容易 ・繰り返しの使用可能
- ウエス等を使用せず、スッキリと見た目も良く、 非常に作業がし易い、廃物のペットボトル使用、 繰り返し使用が出来、効果大。

【考案の効果】

非常に簡単に作製でき安価(0円)。

見た目もきれいで、確実に災害の防止とネジ山損傷防止が図れる。 作業も大変し易くなり、繰り返しの使用が可能。

 $1t \sim 3 t のフォークリフトに使用でき、非常に好評。$